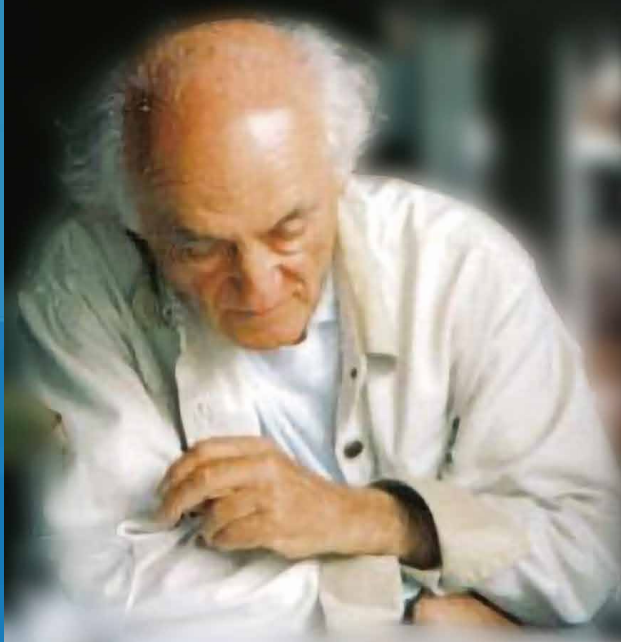


囲碁から着想された名作ゲーム



1962年の登場以来、多くのファンに愛されている『ツイクスト』が、日本で復活！ 作者のアレックス・ランドルフ氏が日本滞在時に、囲碁に着想を得て制作したゲームで、日本とも関係が深い作品です。

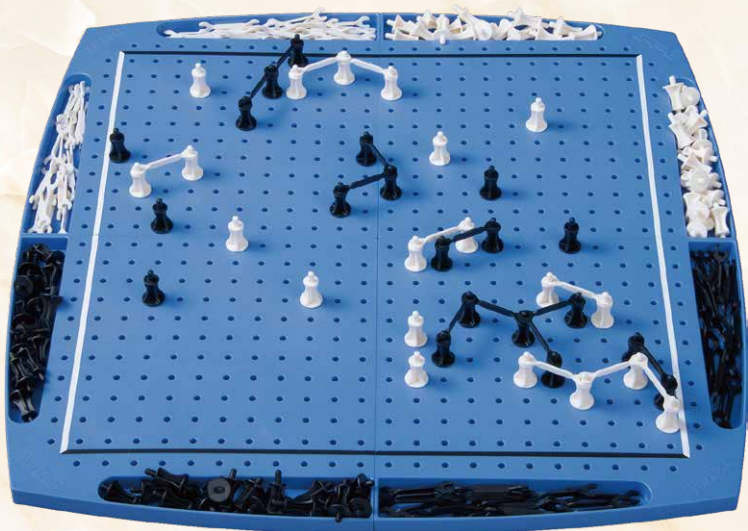


	人数 2/4*		対象年齢 8才以上		プレイ時間 45分
--	------------	--	--------------	--	--------------

*2人もしくは2組で対戦します。

希望小売価格
4,300円 (税別)

JAN: 4543471003287
サイズ: 295×298×84 mm



紹介ビデオ

株式会社 **ジーピー**
東京都新宿区下落合 4-1-12
TEL: 03-3950-8801
FAX: 03-3950-8895
MAIL: mail@gp-inc.jp
HP: http://www.gp-inc.jp

P-No.271

201106



描いて遊べる



Alex Randolph
Twixt

ツイクスト

用意するもの

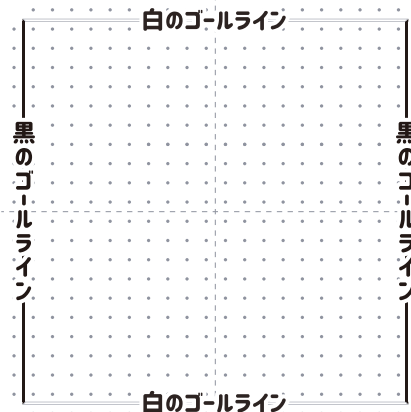
・ペン1本 ・このチラシ1枚

ルール

- ・交互に自分のペグを描いていきます。
白のペグ: ○、黒のペグ: ●
- ・自分のペグ同士がケイマの位置のとき、ブリッジを描いてつなげることができます。



- ・自分の2本のゴールラインを、ペグとブリッジでつなげたプレイヤーの勝利です。



詳しいルールは内側に

ペグを描く時の ルール

- ペグは、まだペグが描かれていない点の上に描ける。
- 相手のゴールラインの外側には描けない。
- 自分のゴールラインの外側には描ける。
- 他のペグと離れた位置にも描ける。
- パス(ペグを描かない)はできない。

ブリッジを描く時の ルール

- 自分のペグとペグがケイマの位置、つまり
-縦に1、横に2
または
-縦に2、横に1
の位置になったら描ける。
- 条件を満たしていれば、一気に2つ以上のブリッジを描ける。
- 1つのペグから最大8方向にブリッジを描ける。
- 相手のブリッジと交差して自分のブリッジは描けない。
- 自分のブリッジ同士は交差して描ける。

勝利する時の ルール

- 自分の2本のゴールライン同士を、自分のブリッジで切れずにつなげたら勝ち。
- 自分も相手もつなげられなくなったら引き分け。

テクニック

- 守るときは距離(例えば相手のペグから4点分の距離)をあけて自分のペグを描くと守れることが多い。
- 下の3つの例は、どちらかのXにペグを描くと一気につながる配置です。これを防ぐのは難しく、両方のルートと同時に防がなければいけません。

